

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川ふれあいセンター
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	所管課	健康福祉部生活福祉課庶務計画係（内線）2611
指定管理者	名 称	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
	所在地	あきる野市平沢175番地4
	業務内容	①市民の福祉活動を推進するための業務に関すること。 ②センターの利用に関する業務 ③センターの維持管理に関する業務 ④その他市長が必要と認める業務に関すること。
ホームページURL		http://www.akiruno-shakyo.or.jp/fureai/index.html
指 定 期 間		平成26年4月1日～平成31年3月31日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開館等日数（日）	306	308	306	306	306
利用者数（人）	25,793	22,310	24,297	26,045	27,892
前年度比（人）	△279	△3,483	1,987	1,748	1,847
前年度比（%）	98.9	86.5	108.9	107.2	107.1
利用料金 合計（千円）	1,310	1,093	1,318	1,513	1,446
前年度比（千円）	14	△217	225	195	△67
前年度比（%）	101.1	83.4	120.6	114.8	95.6

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収 入	指定管理料	20,410	19,421	19,380	20,809	19,854
	利用料金収入	1,310	1,093	1,318	1,513	1,446
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	9	224	231	139	114
	計	21,728	20,738	20,929	22,460	21,413
支 出	人件費	0	0	0	0	0
	維持管理経費	21,748	20,738	20,929	23,029	21,017
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	21,748	20,738	20,929	23,029	21,017
収支（収入－支出）		△20	0	0	△568	397

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
施設利用者には、「秋川ふれあいセンター利用記入表」を渡し、利用した中で気づいたことや意見・要望を記入し提出してもらっている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
ふれあいホールの空調機の不調により冷房が効かず、利用者より苦情があった。利用者には、十分な施設利用を提供できなかったということで、利用料金を返還し、空調機の不調の原因であった自動制御機器については、市と協議のうえ早急に修繕を行った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
「秋川ふれあいセンター利用のご案内」というパンフレットを作成し、窓口に備えている。また、快適に施設を利用していただくよう空調機器のさらなる調整、整備を行った。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
電気使用量の削減のため、デマンド監視装置による電気使用量の調整を行い、引き続き節電に取り組んだ。また、グリーンカーテンの設置や屋根のガラス部分に寒冷紗(かんれいしゃ)を設置し、室内温度の上昇を抑えることにより、さらなる節電を図っている。また、グリーンカーテンについては、果実(ゴーヤ)を配食サービスに使用している。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
秋川ふれあいセンターは、平成6年4月から業務を開始し、21年が経過、老朽化による設備の故障や雨漏り等の発生が多くなっていますが、不具合のある箇所については、可能な限り修理や改善等を行い、利用しやすい施設とするための対策に取り組んでいます。今後も、施設や設備の管理をしっかり行い、利用者が快適・安全に利用できるよう努めるとともに、施設利用について広く周知に努め、利用の増進を図ります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
引き続き、活性化プロジェクトの継続、デザインボランティアによる館内のイメージアップとグリーン(園芸)ボランティアによる花壇の手入れなどにより、市民サービスの向上を図り、施設の利用促進に努めてください。
経費削減の取組
平成25年度に比べ維持管理費が200万円ほど減少しています。引き続き、経費節減に努めてください。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
電気使用量削減のため、デマンド監視の導入やグリーンカーテンの設置などにより経費節減につながっていると思います。引き続き、市民に親しまれる施設となるよう、より良い改善をしていただき、利用率の向上に努めてください。

総合評価	A
------	----------

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。